



平成 23 年 11 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 6 月 30 日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2809 URL <http://www.kewpie.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 峰三郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営推進本部長 (氏名) 井上 伸雄 TEL 03-3486-3331
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 7 月 15 日 配当支払開始予定日 平成 23 年 8 月 8 日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 11 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 22 年 12 月 1 日 ~ 平成 23 年 5 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------------|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23 年 11 月期第 2 四半期 | 238,717 | 3.4 | 9,447 | 20.0 | 10,109 | 16.8 | 3,960 | 36.6 |
| 22 年 11 月期第 2 四半期 | 230,916 | 2.2 | 11,815 | 56.3 | 12,147 | 55.5 | 6,242 | 54.0 |

| | 1 株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益 |
|-------------------|------------------|-------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23 年 11 月期第 2 四半期 | 26.11 | - |
| 22 年 11 月期第 2 四半期 | 41.15 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1 株当たり純資産 |
|-------------------|---------|---------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23 年 11 月期第 2 四半期 | 276,478 | 183,576 | 57.4 | 1,045.32 |
| 22 年 11 月期 | 287,957 | 180,901 | 54.2 | 1,029.26 |

(参考)自己資本 23 年 11 月期第 2 四半期 158,568 百万円 22 年 11 月期 156,134 百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------------|----------|----------|----------|-------|-------|
| | 第 1 四半期末 | 第 2 四半期末 | 第 3 四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22 年 11 月期 | - | 8.00 | - | 10.00 | 18.00 |
| 23 年 11 月期 | - | 9.00 | - | - | - |
| 23 年 11 月期(予想) | - | - | - | 9.00 | 18.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 11 月期の連結業績予想 (平成 22 年 12 月 1 日 ~ 平成 23 年 11 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1 株当たり 当期純利益 |
|-----|---------|-----|--------|------|--------|------|-------|------|-----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 480,000 | 1.9 | 19,200 | 13.2 | 19,700 | 13.5 | 8,700 | 18.0 | 57.34 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、[添付資料] 4 ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|-----------|--------------|-----------|--------------|
| 23年11月期2Q | 155,464,515株 | 22年11月期 | 155,464,515株 |
| 23年11月期2Q | 3,770,525株 | 22年11月期 | 3,768,621株 |
| 23年11月期2Q | 151,694,427株 | 22年11月期2Q | 151,697,574株 |

(四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

(業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|--|----|
| 1．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2．その他の情報 | 4 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 4 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 4 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 4 |
| 3．四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 7 |
| (第2四半期連結累計期間) | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) セグメント情報 | 9 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |
| 4．補足情報 | 10 |
| (1) 売上高のまとめ | 10 |
| (2) 営業利益のまとめ | 11 |
| (3) 11.11期上期（10.12月～11.5月）および11.11期（10.12月～11.11月）計画の営業利益増減状況..... | 12 |
| (4) サラダ調味料の業態別販売量および金額 | 13 |
| (5) 主要な販売費・一般管理費実績と計画 | 13 |
| (6) 営業外・特別損益の実績、および10年対比での主な増減内容 | 13 |
| (7) 営業外・特別損益の計画、および10年対比での主な増減内容 | 13 |
| (8) 貸借対照表の主な増減内容 | 14 |
| (9) 設備投資および減価償却費 | 14 |
| (10) 主要な経営指標等の推移 | 15 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の持ち直しが見られた一方で、好転しない雇用情勢などから個人消費が上向かない環境で推移しました。3月以降は東日本大震災による甚大な被害の影響から、景気の先行きへの不透明感が強まる中、復興に向けた活動を推し進める情勢となりました。

食品業界においては、原資材コストが上昇する地合いのもと、3月以降は商品供給の回復を第一に事業活動を進める状況となりました。

食品物流業界においても、全体の荷動きの低調感が継続する中、3月以降は物流網の回復を最優先とする環境となりました。

当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用関連会社）の状況

平成22年度からの3年間を対象とする中期経営計画における、「人材育成の充実と、グループ品質の向上」を土台とした「事業基盤の強化」と「新たな展開への挑戦」の3つの基本方針、またこれらを強力に推進するドリルの役割として位置づけた「フードサービス戦略の本格的展開」にグループが連携して取り組むことで、企業価値の一層の向上に努めました。

・売上高

タマゴ事業、サラダ・惣菜事業の牽引などにより、震災の影響を乗り越えて2,387億17百万円と前年同期比78億1百万円（3.4%）の増収となりました。

・利益面

震災の影響などの逆風の中、健康機能事業およびサラダ・惣菜事業が伸張したものの営業利益は前年同期に比べ23億68百万円（20.0%）減の94億47百万円、経常利益が前年同期に比べ20億38百万円（16.8%）減の101億9百万円、四半期純利益は震災に伴う特別損失の発生（16億44百万円）を含め前年同期に比べ22億82百万円（36.6%）減の39億60百万円となりました。

セグメント別の状況

[売上高の内訳]

(単位 百万円)

| | 前第2四半期 | 当第2四半期 | 増減(金額) | 増減(比率) |
|----------|---------|---------|--------|--------|
| 調味料・加工食品 | 85,374 | 85,700 | 326 | 0.4% |
| 健康機能 | 8,317 | 9,197 | 880 | 10.6% |
| タマゴ | 40,399 | 43,106 | 2,707 | 6.7% |
| サラダ・惣菜 | 37,766 | 40,165 | 2,399 | 6.4% |
| 共通 | 3,675 | 2,946 | 729 | 19.8% |
| 物流システム | 55,383 | 57,601 | 2,218 | 4.0% |
| 合計 | 230,916 | 238,717 | 7,801 | 3.4% |

[営業利益の内訳]

(単位 百万円)

| | 前第2四半期 | 当第2四半期 | 増減(金額) | 増減(比率) |
|----------|--------|--------|--------|--------|
| 調味料・加工食品 | 8,819 | 7,166 | 1,653 | 18.7% |
| 健康機能 | 594 | 908 | 314 | 52.9% |
| タマゴ | 2,216 | 1,284 | 932 | 42.1% |
| サラダ・惣菜 | 630 | 711 | 81 | 12.9% |
| 共通 | 531 | 381 | 150 | 28.2% |
| 物流システム | 1,452 | 1,430 | 22 | 1.5% |
| 調整額 | 2,429 | 2,436 | 7 | - |
| 合計 | 11,815 | 9,447 | 2,368 | 20.0% |

(注) 第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しており、前第2四半期連結累計期間の金額は同基準に準拠して算出しています。

調味料・加工食品

- ・震災の影響から国内は減収となったが、海外での展開が貢献し増収
- ・原資材コストの上昇や震災の影響により減益も、グループコストの改革は順調に進展

健康機能

- ・ヒアルロン酸などの医薬用素材や育児食が拡大、高齢者食も順調に推移し増収
- ・売上高の増加と高付加価値商品の拡大により増益

タマゴ

- ・コンビニエンスストア向けの素材品の拡大や、鶏卵相場の高騰の影響により増収
- ・鶏卵相場の高騰に対する価格改定時期のずれにより減益となったものの、米国展開の収益改善は進展

サラダ・惣菜

- ・好調な中食市場に向けた惣菜に加え、パッケージサラダも順調に拡大し増収
- ・業態転換による体質強化や、売上高の増加に伴い増益

共通

- ・外部向け原料販売の縮小などにより売上高と営業利益が減少

物流システム

- ・新規の専用物流取引の獲得や、既存顧客との取組み範囲の拡大により増収
- ・既存取引の減少により採算悪化したが、新規取引の獲得などで前年並みを確保

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、2,764億78百万円と前連結会計年度末に比べ114億79百万円減少
主に「現金及び預金」の減少、「受取手形及び売掛金」、「商品及び製品」の増加による
- ・負債は、929億1百万円と前連結会計年度末に比べ141億54百万円減少
主に「支払手形及び買掛金」の増加、「短期借入金」、「未払法人税等」の減少、「引当金」の増加、「その他」(未払費用)の減少による
- ・純資産は、1,835億76百万円と前連結会計年度末に比べ26億75百万円増加
主に「利益剰余金」、「少数株主持分」の増加による

キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物の残高は、208億23百万円と前連結会計年度末に比べ122億98百万円減少

各キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費に加え、売上債権、仕入債務、たな卸資産の増加、法人税等の支払などにより75億95百万円の収入

(前年同期は97億25百万円の収入)

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資のための支出などにより57億52百万円の支出

(前年同期は58億92百万円の支出)

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少、配当金の支払などにより140億71百万円の支出

(前年同期は18億76百万円の支出)

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

下期は、震災の経験を踏まえた企業体質の強化にあらためて取り組むとともに、震災後の市場環境の変化やニーズに対応した食の提案を推し進めてまいります。また、被災地域を応援する取組みにも引き続き力を注いでまいります。

中期経営計画の2年目にあたり、「事業基盤の強化」においては、サラダ調味料の安定的な拡大と競争力の強化、ヒアルロン酸では高機能商品の市場浸透と既存商品のコスト低減、タマゴ商品における提案力の強化とコスト競争力の向上、サラダやパッケージサラダの付加価値型商品の提案の拡大などを一層推し進めてまいります。また「新たな展開への挑戦」では、国内においては、新・ソースワールドの打ち出しなどによるグループ全体での提案により市場の深耕を図るほか、海外では、中国・タイのフードサービス市場の攻略やマレーシア・ベトナムでの展開を加速し、東アジアでの拡大を推進してまいります。

通期の業績につきましては、震災の影響を踏まえ、去る5月13日に公表のとおり、売上高4,800億円、営業利益192億円、経常利益197億円、当期純利益87億円を見込んでおります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

重要な該当事項はありません。

特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益および経常利益はそれぞれ2百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は172百万円減少しております。

また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は388百万円であります。

「持分法に関する会計基準」および「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分）および「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年11月30日) |
|-------------------|-------------------------------|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 15,871 | 29,718 |
| 受取手形及び売掛金 | 65,939 | 64,701 |
| 有価証券 | 5,000 | 5,000 |
| 商品及び製品 | 11,326 | 10,372 |
| 仕掛品 | 644 | 733 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,140 | 4,319 |
| その他 | 5,980 | 5,656 |
| 貸倒引当金 | 638 | 359 |
| 流動資産合計 | 109,264 | 120,142 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 125,878 | 126,716 |
| 減価償却累計額 | 77,466 | 78,482 |
| 建物及び構築物（純額） | 48,412 | 48,233 |
| 機械装置及び運搬具 | 124,669 | 126,661 |
| 減価償却累計額 | 101,216 | 103,827 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 23,453 | 22,834 |
| 土地 | 40,770 | 40,752 |
| 建設仮勘定 | 1,795 | 2,507 |
| その他 | 11,109 | 11,181 |
| 減価償却累計額 | 7,819 | 7,815 |
| その他（純額） | 3,290 | 3,366 |
| 有形固定資産合計 | 117,721 | 117,693 |
| 無形固定資産 | 2,186 | 2,315 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 19,794 | 19,495 |
| 前払年金費用 | 17,275 | 17,753 |
| その他 | 11,006 | 11,343 |
| 貸倒引当金 | 770 | 785 |
| 投資その他の資産合計 | 47,305 | 47,806 |
| 固定資産合計 | 167,213 | 167,815 |
| 資産合計 | 276,478 | 287,957 |

（単位：百万円）

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年11月30日) |
|--------------|-------------------------------|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 40,687 | 39,078 |
| 短期借入金 | 8,211 | 19,953 |
| 未払法人税等 | 3,772 | 5,737 |
| 引当金 | 4,216 | 2,129 |
| 資産除去債務 | 46 | - |
| その他 | 20,672 | 24,848 |
| 流動負債合計 | 77,607 | 91,747 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 500 | 500 |
| 長期借入金 | 1,295 | 1,548 |
| 引当金 | 2,516 | 2,488 |
| 資産除去債務 | 293 | - |
| その他 | 10,689 | 10,769 |
| 固定負債合計 | 15,293 | 15,307 |
| 負債合計 | 92,901 | 107,055 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 24,104 | 24,104 |
| 資本剰余金 | 29,432 | 29,432 |
| 利益剰余金 | 112,044 | 109,600 |
| 自己株式 | 3,849 | 3,847 |
| 株主資本合計 | 161,731 | 159,290 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,144 | 1,111 |
| 繰延ヘッジ損益 | 5 | 20 |
| 為替換算調整勘定 | 4,303 | 4,247 |
| 評価・換算差額等合計 | 3,163 | 3,156 |
| 少数株主持分 | 25,007 | 24,767 |
| 純資産合計 | 183,576 | 180,901 |
| 負債純資産合計 | 276,478 | 287,957 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 230,916 | 238,717 |
| 売上原価 | 173,054 | 182,043 |
| 売上総利益 | 57,862 | 56,673 |
| 販売費及び一般管理費 | 46,046 | 47,225 |
| 営業利益 | 11,815 | 9,447 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 104 | 90 |
| 受取配当金 | 137 | 173 |
| 持分法による投資利益 | 157 | 122 |
| その他 | 389 | 433 |
| 営業外収益合計 | 789 | 820 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 181 | 85 |
| 為替差損 | 116 | - |
| その他 | 159 | 72 |
| 営業外費用合計 | 457 | 157 |
| 経常利益 | 12,147 | 10,109 |
| 特別利益 | | |
| 前期損益修正益 | 3 | - |
| 固定資産売却益 | 21 | 26 |
| 貸倒引当金戻入額 | 67 | - |
| 補助金収入 | 40 | - |
| 抱合せ株式消滅差益 | - | 74 |
| その他 | 6 | 56 |
| 特別利益合計 | 138 | 156 |
| 特別損失 | | |
| 前期損益修正損 | 2 | - |
| 固定資産売却損 | 2 | - |
| 固定資産除却損 | 213 | 688 |
| 災害による損失 | - | 1,644 |
| その他 | 21 | 320 |
| 特別損失合計 | 239 | 2,653 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 12,047 | 7,613 |
| 法人税等 | 5,061 | 3,175 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | - | 4,437 |
| 少数株主利益 | 743 | 476 |
| 四半期純利益 | 6,242 | 3,960 |

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 12,047 | 7,613 |
| 減価償却費 | 6,225 | 6,463 |
| 持分法による投資損益（は益） | 157 | 122 |
| 投資有価証券評価損益（は益） | 12 | 35 |
| 引当金の増減額（は減少） | 1,796 | 2,374 |
| 前払年金費用の増減額（は増加） | 359 | 484 |
| 受取利息及び受取配当金 | 242 | 264 |
| 支払利息 | 181 | 85 |
| 固定資産除売却損益（は益） | 194 | 663 |
| 売上債権の増減額（は増加） | 1,449 | 1,236 |
| たな卸資産の増減額（は増加） | 717 | 1,687 |
| 仕入債務の増減額（は減少） | 1,125 | 1,745 |
| その他 | 3,674 | 2,990 |
| 小計 | 15,702 | 13,164 |
| 利息及び配当金の受取額 | 303 | 300 |
| 利息の支払額 | 184 | 149 |
| 法人税等の支払額 | 6,096 | 5,720 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 9,725 | 7,595 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 5,350 | 7,084 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 220 | 214 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 66 | 169 |
| 貸付けによる支出 | 497 | 40 |
| 貸付金の回収による収入 | 146 | 146 |
| その他 | 96 | 1,608 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 5,892 | 5,752 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（は減少） | 367 | 1,201 |
| 長期借入金の返済による支出 | 669 | 10,786 |
| 少数株主からの払込みによる収入 | 182 | - |
| 配当金の支払額 | 1,441 | 1,517 |
| 少数株主への配当金の支払額 | 182 | 230 |
| 自己株式の取得による支出 | 2 | 1 |
| その他 | 130 | 333 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,876 | 14,071 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 134 | 77 |
| 現金及び現金同等物の増減額（は減少） | 2,091 | 12,306 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 27,831 | 33,121 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 205 | - |
| 非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | - | 7 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 30,127 | 20,823 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象として商品・役務別に「調味料・加工食品」、「健康機能」、「タマゴ」、「サラダ・惣菜」、「共通」および「物流システム」としております。

各事業の概要は下記のとおりであります。

調味料・加工食品：マヨネーズ、ドレッシング、食酢、ジャム、パスタソース、スイートコーン等

健康機能：育児食、医療食、介護食、ヒアルロン酸等

タマゴ：液卵、凍結卵、乾燥卵、タマゴスプレッド、厚焼卵、錦糸卵等

サラダ・惣菜：サラダ、惣菜、弁当、おにぎり、パッケージサラダ等

共通：食品の販売等

物流システム：食品の運送・保管等

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年12月1日 至 平成23年5月31日）

（単位：百万円）

| | 調味料・加工食品 | 健康機能 | タマゴ | サラダ・惣菜 | 共通 | 物流システム | 合計 | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書 計上額 (注)2 |
|---------------------------|----------|-------|--------|--------|-------|--------|---------|-------------|-------------------------------|
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 85,700 | 9,197 | 43,106 | 40,165 | 2,946 | 57,601 | 238,717 | - | 238,717 |
| セグメント間の 内部売上高 又は振替高 | 2,107 | 263 | 2,121 | 240 | 5,978 | 11,267 | 21,979 | (21,979) | - |
| 計 | 87,807 | 9,461 | 45,228 | 40,405 | 8,925 | 68,868 | 260,696 | (21,979) | 238,717 |
| セグメント利益 | 7,166 | 908 | 1,284 | 711 | 381 | 1,430 | 11,883 | (2,436) | 9,447 |

(注)1. セグメント利益の調整額 2,436百万円には、主として、親会社の管理部門および連結子会社であるケイ・システム(株)と(株)キユーピーあいに係る費用等である配賦不能営業費用2,389百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

注) 1. 「(10)主要な経営指標等の推移」を除き、表示単位未満の端数は四捨五入にて表示しております。

2. 本資料中の「上期」の数値は、第2四半期累計の数値を掲載しております。

3. 本資料中の計画数値は本日現在における入手可能な情報及び業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際には様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

(1) 売上高のまとめ

(億円)

| 売上高 | 事業名 | 第1四半期 | 第2四半期 | 第2四半期累計 | 第3四半期 | 第3四半期累計 | 第4四半期 | 通期 |
|--------|----------|-------|-------|---------|-------|---------|-------|-------|
| 09.11期 | 調味料・加工食品 | 406 | 474 | 880 | 440 | 1,320 | 437 | 1,757 |
| | 健康機能 | 39 | 45 | 84 | 43 | 127 | 46 | 173 |
| | タマゴ | 199 | 198 | 397 | 192 | 589 | 206 | 795 |
| | サラダ・惣菜 | 199 | 208 | 407 | 209 | 616 | 191 | 807 |
| | 共通 | 18 | 17 | 35 | 18 | 53 | 18 | 71 |
| | 物流システム | 229 | 228 | 457 | 230 | 687 | 233 | 920 |
| | 合計 | 1,090 | 1,170 | 2,260 | 1,132 | 3,392 | 1,130 | 4,522 |
| 10.11期 | 調味料・加工食品 | 397 | 457 | 854 | 431 | 1,285 | 432 | 1,717 |
| | 健康機能 | 39 | 44 | 83 | 46 | 129 | 49 | 178 |
| | タマゴ | 195 | 209 | 404 | 209 | 613 | 218 | 831 |
| | サラダ・惣菜 | 184 | 194 | 378 | 205 | 583 | 198 | 781 |
| | 共通 | 20 | 17 | 37 | 16 | 53 | 14 | 67 |
| | 物流システム | 272 | 282 | 554 | 291 | 845 | 292 | 1,137 |
| | 合計 | 1,107 | 1,202 | 2,309 | 1,199 | 3,508 | 1,202 | 4,710 |

| | | | | | | | | |
|--------|----------|-------|-------|-------|--|--|--|-------|
| 11.11期 | 調味料・加工食品 | 412 | 445 | 857 | | | | 1,737 |
| | 健康機能 | 42 | 50 | 92 | | | | 187 |
| | タマゴ | 210 | 221 | 431 | | | | 867 |
| | サラダ・惣菜 | 194 | 208 | 402 | | | | 825 |
| | 共通 | 14 | 15 | 29 | | | | 53 |
| | 物流システム | 284 | 292 | 576 | | | | 1,131 |
| | 合計 | 1,157 | 1,230 | 2,387 | | | | 4,800 |
| 前年差 | 調味料・加工食品 | 16 | △12 | 3 | | | | 20 |
| | 健康機能 | 4 | 6 | 9 | | | | 9 |
| | タマゴ | 15 | 12 | 27 | | | | 36 |
| | サラダ・惣菜 | 10 | 14 | 24 | | | | 44 |
| | 共通 | △6 | △2 | △7 | | | | △14 |
| | 物流システム | 11 | 10 | 22 | | | | △6 |
| | 合計 | 50 | 28 | 78 | | | | 90 |

※11.11期通期は、2011年6月30日発表の計画数値を表示しております。

※第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出しております。

※前年差は、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。

(2) 営業利益のまとめ

(億円)

| 営業利益 | 事業名 | 第1四半期 | 第2四半期 | 第2四半期累計 | 第3四半期 | 第3四半期累計 | 第4四半期 | 通期 |
|--------|--------------|-------|-------|---------|-------|---------|-------|------|
| 09.11期 | 調味料・加工食品 | 18 | 38 | 56 | 46 | 102 | 36 | 138 |
| | 健康機能 | 1 | 3 | 4 | 2 | 6 | 0 | 6 |
| | タマゴ | 12 | 9 | 21 | 11 | 32 | 4 | 36 |
| | サラダ・惣菜 | 0 | 6 | 6 | 6 | 12 | 1 | 13 |
| | 共通 | 1 | 1 | 2 | 2 | 4 | 0 | 4 |
| | 物流システム | 3 | 6 | 9 | 5 | 14 | 8 | 22 |
| | 調整額(全社費用・消去) | △ 10 | △ 12 | △ 22 | △ 10 | △ 32 | △ 11 | △ 43 |
| | 合計 | 26 | 50 | 76 | 61 | 137 | 40 | 177 |
| 10.11期 | 調味料・加工食品 | 31 | 57 | 88 | 41 | 129 | 37 | 166 |
| | 健康機能 | 3 | 3 | 6 | 4 | 10 | 4 | 14 |
| | タマゴ | 11 | 11 | 22 | 11 | 33 | 6 | 39 |
| | サラダ・惣菜 | 2 | 4 | 6 | 5 | 11 | 5 | 16 |
| | 共通 | 4 | 1 | 5 | 2 | 7 | △ 2 | 5 |
| | 物流システム | 6 | 9 | 15 | 9 | 24 | 4 | 28 |
| | 調整額(全社費用・消去) | △ 11 | △ 13 | △ 24 | △ 12 | △ 36 | △ 10 | △ 46 |
| | 合計 | 44 | 74 | 118 | 61 | 179 | 42 | 221 |
| 11.11期 | 調味料・加工食品 | 34 | 38 | 72 | | | | 137 |
| | 健康機能 | 2 | 7 | 9 | | | | 17 |
| | タマゴ | 7 | 6 | 13 | | | | 34 |
| | サラダ・惣菜 | 2 | 5 | 7 | | | | 20 |
| | 共通 | 3 | 1 | 4 | | | | 6 |
| | 物流システム | 4 | 10 | 14 | | | | 24 |
| | 調整額(全社費用・消去) | △ 11 | △ 13 | △ 24 | | | | △ 46 |
| | 合計 | 41 | 53 | 94 | | | | 192 |
| 前年差 | 調味料・加工食品 | 3 | △ 19 | △ 17 | | | | △ 29 |
| | 健康機能 | △ 0 | 4 | 3 | | | | 3 |
| | タマゴ | △ 4 | △ 5 | △ 9 | | | | △ 5 |
| | サラダ・惣菜 | 0 | 1 | 1 | | | | 4 |
| | 共通 | △ 0 | 0 | △ 1 | | | | 1 |
| | 物流システム | △ 1 | 1 | △ 0 | | | | △ 4 |
| | 調整額(全社費用・消去) | △ 0 | 0 | △ 0 | | | | 0 |
| | 合計 | △ 3 | △ 21 | △ 24 | | | | △ 29 |

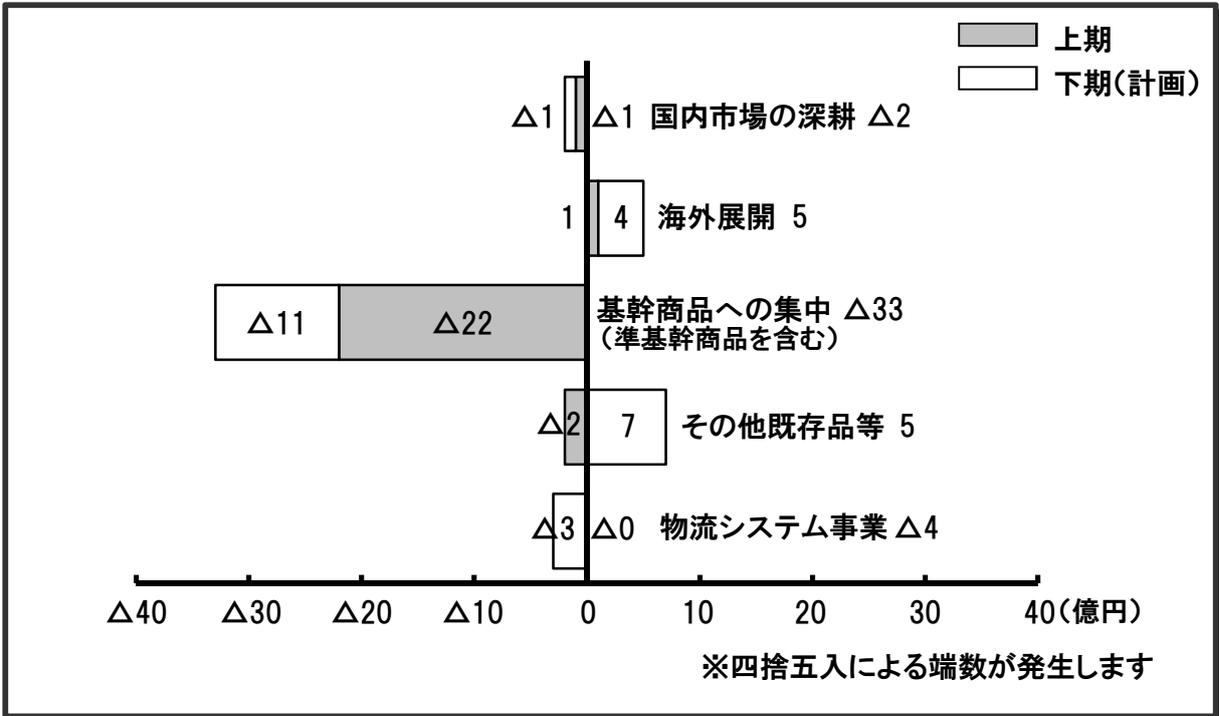
※11.11期通期は、2011年6月30日発表の計画数値を表示しております。

※第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出しております。

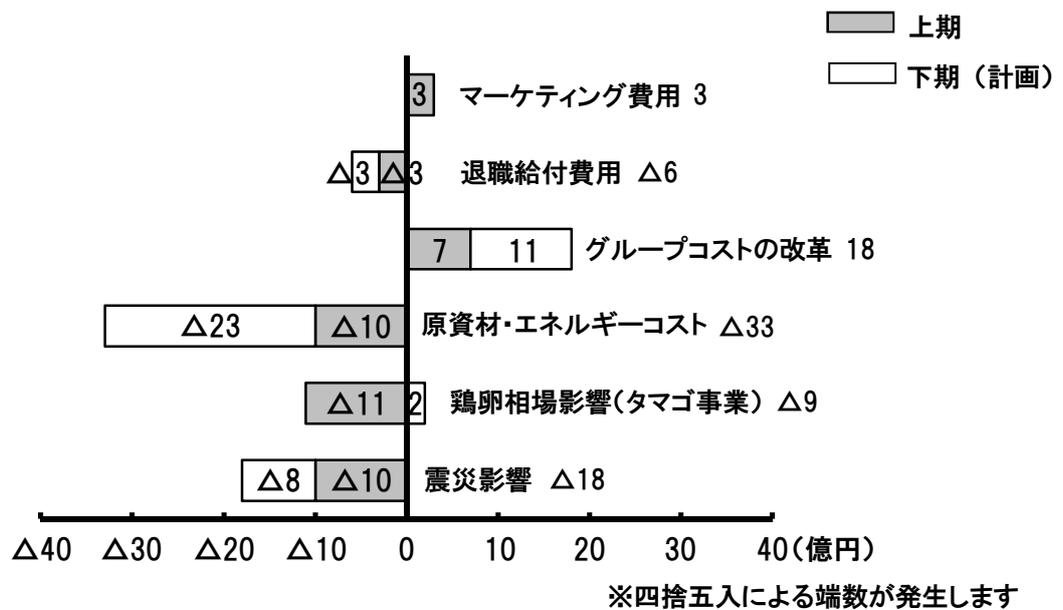
※前年差は、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。

(3) 11.11期上期(10.12月～11.5月)および11.11期(10.12月～11.11月)計画の営業利益増減状況
(億円)

| | 10.11期 | 11.11期 | 前年差 |
|--------|--------|--------|------|
| 上期 | 118 | 94 | △ 24 |
| 通期(計画) | 221 | 192 | △ 29 |



なお、上記の営業利益に含まれる主なコストなどの影響は以下のとおりです



(4) サラダ調味料の業態別販売量および金額

| | | 09.11期 第2四半期累計 | 10.11期 第2四半期累計 | 11.11期 第2四半期累計 |
|-----|---------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 家庭用 | 販売量（千t） | 61 | 62 | 61 |
| | 金額（億円） | 349 | 354 | 350 |
| 業務用 | 販売量（千t） | 46 | 48 | 48 |
| | 金額（億円） | 184 | 181 | 184 |

(5) 主要な販売費・一般管理費実績と計画

(億円)

| | 09.11期 第2四半期累計 | 10.11期 第2四半期累計 | 11.11期 第2四半期累計 | 10.11期 | 11.11期計画 |
|-------|-------------------|-------------------|-------------------|--------|----------|
| 販売促進費 | 86 | 87 | 89 | 182 | 181 |
| 広告宣伝費 | 40 | 41 | 36 | 78 | 76 |
| 物流費 | 125 | 125 | 131 | 258 | 271 |
| 労務費 | 107 | 113 | 118 | 228 | 235 |
| 研究開発費 | 15 | 14 | 15 | 32 | 33 |

(6) 営業外・特別損益の実績、および10年対比での主な増減内容

(億円)

| | 10.11期 第2四半期累計 | 11.11期 第2四半期累計 | 増減内容(10年と11年比較) |
|-------|-------------------|-------------------|---|
| 営業外損益 | 3 | 7 | 支払利息の減少 + 1 為替差損の減少 + 1 |
| 特別損益 | △ 1 | △ 25 | 災害による損失の増加 △ 16 固定資産除却損の増加 △ 5 資産除去債務計上損の増加 △ 2 |

(7) 営業外・特別損益の計画、および10年対比での主な増減内容

(億円)

| | 10.11期 | 11.11期計画 | 増減内容(10年と11年計画比較) |
|-------|--------|----------|-----------------------------------|
| 営業外損益 | 7 | 5 | 支払利息の減少 + 1 その他収益の減少 △ 3 |
| 特別損益 | △ 14 | △ 35 | 災害による損失の増加 △ 18 固定資産除却損の増加 △ 4 |

(8) 貸借対照表の主な増減内容

(億円)

| | 10.11期 | 11.11期 第2四半期 | 増減 | 増減の主な内容 |
|-----------------------|--------|-----------------|-------|---|
| (資産の部) | | | | |
| 流動資産 | 1,201 | 1,093 | △ 108 | 現預金の減少 △ 138 営業債権の増加 12 たな卸資産の増加 17 |
| 固定資産 | | | | |
| 有形・無形固定資産 | 1,200 | 1,199 | △ 1 | 取得による増加 65 減価償却による減少 △ 65 |
| 投資その他の資産 (繰延資産を含む) | 478 | 473 | △ 5 | 前払年金費用の減少 △ 5 |
| (負債の部) | | | | |
| | 1,071 | 929 | △ 142 | 借入金の減少 △ 120 未払法人税等の減少 △ 20 |
| (純資産の部) | | | | |
| | 1,809 | 1,836 | 27 | 利益剰余金の増加 24 少数株主持分の増加 2 |

(9) 設備投資および減価償却費

(億円)

| | 09.11期 第2四半期累計 | 10.11期 第2四半期累計 | 11.11期 第2四半期累計 | 10.11期 | 11.11期計画 |
|-------|-------------------|-------------------|-------------------|--------|----------|
| 設備投資 | 63 | 58 | 75 | 126 | 157 |
| 減価償却費 | 62 | 62 | 65 | 131 | 143 |

(10) 主要な経営指標等の推移

| | 09.11期 第2四半期累計 | 10.11期 第2四半期累計 | 11.11期 第2四半期累計 | 09.11期 | 10.11期 |
|------------------------------|-------------------|--------------------|--------------------|-------------------|--------------------|
| 売上高(百万円) | 225,953 | 230,916 | 238,717 | 452,239 | 471,010 |
| 対前期増減率(%) | △ 3.9 | 2.2 | 3.4 | △ 4.6 | 4.2 |
| 営業利益(百万円) | 7,560 | 11,815 | 9,447 | 17,731 | 22,119 |
| 対前期増減率(%) | 13.3 | 56.3 | △ 20.0 | 26.3 | 24.7 |
| 売上高営業利益率(%) | 3.3 | 5.1 | 4.0 | 3.9 | 4.7 |
| 経常利益(百万円) | 7,814 | 12,147 | 10,109 | 18,414 | 22,762 |
| 売上高経常利益率(%) | 3.5 | 5.3 | 4.2 | 4.1 | 4.8 |
| 四半期(当期)純利益(百万円) | 4,053 | 6,242 | 3,960 | 9,036 | 10,613 |
| 売上高四半期(当期)純利益率(%) | 1.8 | 2.7 | 1.7 | 2.0 | 2.3 |
| 純資産額(百万円) | 167,487 | 177,820 | 183,576 | 170,804 | 180,901 |
| 総資産額(百万円) | 297,178 | 283,314 | 276,478 | 275,650 | 287,957 |
| 自己資本比率(%) | 48.9 | 54.2 | 57.4 | 53.8 | 54.2 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー(百万円) | 13,899 | 9,725 | 7,595 | 31,301 | 25,731 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー(百万円) | △ 7,304 | △ 5,892 | △ 5,752 | △ 11,548 | △ 15,120 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー(百万円) | △ 1,783 | △ 1,876 | △ 14,071 | △ 18,462 | △ 5,381 |
| フリーキャッシュ・フロー(営業CF+投資CF)(百万円) | 6,595 | 3,833 | 1,842 | 19,752 | 10,611 |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高(百万円) | 31,607 | 30,127 | 20,823 | 27,831 | 33,121 |
| 有利子負債(百万円) | 40,624 | 25,312 | 12,167 | 25,595 | 23,923 |
| 1株当たり純資産額(円) | 958.35 | 1,012.61 | 1,045.32 | 978.33 | 1,029.26 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益(円) | 26.71 | 41.15 | 26.11 | 59.56 | 69.97 |
| 1株当たりフリーキャッシュ・フロー(円) | 43.47 | 25.27 | 12.15 | 130.19 | 69.95 |
| 自己資本四半期(当期)純利益率(%) | 2.8 | 4.1 | 2.5 | 6.2 | 7.0 |
| 総資産経常利益率(%) | 2.7 | 4.3 | 3.6 | 6.5 | 8.1 |
| 1株当たり第2四半期(年間)配当額(円) | 7.5 | 8.0 | 9.0 | 17.0 | 18.0 |
| 従業員数(外、平均臨時雇用者数)(人) | 10,238 (8,335) | 11,834 (10,635) | 12,105 (10,828) | 10,507 (8,455) | 11,732 (10,923) |
| 第2四半期末(期末)株価(円) | 955 | 975 | 987 | 997 | 1,019 |

注) 売上高には、消費税等は含めておりません。